



遠大勵志

よく頑張った！！

野球部県大会出場

9日(水)10:00からの第6代表決定戦。わずかに小雨の降る中、水沢第一高校との試合が森山球場で行われました。残念ながら私は、学校に来客が2組あったために、球場へ足を運ぶことができませんでしたが、お昼過ぎに6-0で勝利したという嬉しい知らせが入り、「本当に良かった！」と安堵しました。野球部の諸君おめでとう！保護者の皆さんも、かなりやきもきされたことと思いますが、まずは県大会出場、本当におめでとうございました。

黒 北 = = 120 003 000・・・6

水沢一 = = 000 000 000・・・0

7日(月)の第4代表決定戦では、水沢工業に7回までリードしながら逆転され6-8で敗退。

8日(火)の第5代表決定戦では、水沢商業に2-5で敗退。2度の代表決定戦で負け続けて嫌なムードの中だっただけに、第6決定戦ではよく勝ちきってくれました。

本当に良かった。素晴らしい結果を残してくれました。

来週の18日(金)から始まる春季高校野球県大会では、連戦の疲れを癒やしながらかも、しっかりと調整し、基本に忠実な練習に取り組み、全力で試合に臨んで、結果を出してほしいと願うだけです。(抽選は10日(木))

頑張れ！！黒陵野球部！！！！



高総体県大会まで あと3週間！！

3年生にとって最後の県大会まであと僅か。気合いが入り、寸暇を惜しんで練習に打ち込んでいることと思います。それぞれの部での目標は、優勝・ベスト4・ベスト8・1回戦突破など様々あるでしょうが、2年と2ヶ月打ち込んできた仲間との思いも共有しながら、全力で悔いのない戦いをしてきてほしいと願っています。頑張れ！黒陵生！！

決定！前期生徒総会

スローガン「勢」

9日(水)7時時間目、第一体育館において全校生徒が集まり、前期生徒総会が開催されました。生徒会執行部からは一人一人が責任を自覚し、向上心をもって活動できる生徒会を目指すことを目標に、「勢」というスローガンの提案があり、全校の承認を得て、このスローガンが決定しました。生徒からの意見にもありましたが、校内の数力所に書道部の協力を得るなどの工夫をして、決定したスローガンを掲示することを考えてみることもいいのではないかと思います。



また、この前期生徒総会の中では、
運動部と文化部の目標の発表もありました。

ここでは、運動部の目標を書き出してみます。

- ・ラグビー部 = 高総体・東北総体優勝
- ・陸上部 = 県高総体男女3位以内
- ・硬式野球部 = 甲子園一勝
- ・男子バスケットボール部 = 県ベスト8
- ・女子バスケットボール部 = 県ベスト8
- ・男子ソフトテニス部 = 県高総体団体優勝
- ・女子ソフトテニス部 = インターハイベスト4
- ・男子バドミントン部 = 県大会団体ベスト8
- ・女子バドミントン部 = 県大会団体ベスト8
- ・男子バレーボール部 = 県大会で1つでも多く試合
- ・女子バレーボール部 = 県ベスト4
- ・男子卓球部 = 県団体2回戦突破
- ・女子卓球部 = 県団体ベスト8
- ・サッカー部 = 県高総体ベスト8
- ・柔道部 = 県高総体で上位入賞
- ・剣道部 = インターハイ出場
- ・弓道部 = 県高総体優勝
- ・水泳部 = 県高総体優勝
- ・山岳部 = 県ベスト8以上

頑張れ！黒陵生

決まった！野球部

春季県大会組合せ

10日(金)に、組合せ抽選会が行われた。

県大会出場が決まった翌日に、組合せが決まるということも、そうそうないことのように思いますが……。

対戦相手は、一関第一高校(一関第2代表)。
対戦日時は、5月19日(土)11:30。
対戦場所は、一関運動公園野球場。

私は応援に駆けつけようと思っています。生徒のみなさんも、高総体前の大事な練習や練習試合の計画もあるかもしれませんが、心の片隅で是非とも応援・エールを送ってほしいと思います。

第20回きもの姿

ほのぼのフォトコンテスト

◎特賞「日本きもの連盟会長賞」

本校写真部顧問の達下才子先生が、全国から2259点の応募があった作品の中から大賞に次ぐ特賞に輝いた。作品名は「嫁ぐ日」。一関市巖美町の伝統的な嫁入り行事むかさり行列で、儀式が終わった女性のほっとした表情を捉えたもの。審査委員によると「花嫁の初々しさに、背景の柱の木目が持つ時間経過が対照的に写り、感じる情報量の多さ、見どころが満載」との高評価。

◎入賞「日本の夏・秋の思い出賞」

写真部の中舘遼子さん(2年3組)も標記の賞を受賞。作品名は「一筆入魂」。文化祭での本校書道部のパフォーマンスをバランス良く撮影したことが評価された。本人は「一生懸命な様子を表現したかった。入賞はうれしいが、表情がもっと見えれば良かった」と課題を話していた。写真は高校から始め、去年の県高校総合文化祭写真展で優秀賞にも入った。

【5月11日 岩手日報掲載記事より】

このコンテストには、岩手県では本校の2名のみの入賞とか。顧問の達下先生を中心に活躍している写真部の意欲的な活動に敬意を表します。これからも様々な活動を期待します。

しゃぼん玉の歌詞

しゃぼん玉 とんだ

屋根までとんだ

屋根までとんで こわれて消えた

しゃぼん玉 消えた

飛ばずに消えた

生まれてすぐに こわれて消えた

風 風 吹くな しゃぼん玉飛ばそう

この歌は幼い

頃によく歌って

いました。幼い頃

なので意味もよく

わからないまま

何となく寂しそう

なメロディーが印

象に残っていたのでしょうか、よく口ずさんでいました。

みなさんは、歌ったことがありますか？この歌を全く知らないという人もいるのでしょうか。この詩は野口雨情という人が作ったものです。数年前に、何かの本で知ったのですが、雨情の長女や次女の死、雨情の周囲の子供の死を悼み、子供の命をしゃぼん玉に例えて書いたものだそうです。子供が光を浴びることなく、輝く前に亡くなった親の悲しみを感ずます。「風風吹くな」には光り輝くしゃぼん玉のように成長してほしい、という願いも込められています。口ずさみませんか？